

都市生活者参加型営農モデルの提案

～農地を都市生活者の日常に組み込む耕作放棄地再生の試み～

By フェアトレードマート株式会社

2015年11月19日

初めに

- 2012年より、農家の手伝いをしています。ご主人が「あそこも後継ぎがない。あそこも、あそこも」と話をされたことがありました。農地を代々受け継いできた“農家”というものが、無くなりつつあるのだと思いました。
- また、こんな話もされました。「ビールは本来栄養価に富む、風味豊かな飲む食品だった。今の日本のビールは、味のついたアルコールだ。自分たちで麦から作れば、本物のビールが飲める。」畑にいて、本物を作ろうと思いました。
- 耕作放棄地が増加していますが、この問題を農地が先祖代々受け継がれる閉じたものから部外者に解放され、様々な視点や興味を有する者たちが農作業に携わることで、農地に新たな価値が生まれる機会と捉えたいと思いました。
- 消費者である都市生活者の余剰時間を労働力として農作業に組み込み、都市生活者が消費・生産の両面から農地にコミットする、持続的な営農システムを構築することが、耕作放棄地を農地に戻すための一つの解だと考えました。

都市生活者参加型農業

- 消費者＝生産者

都市生活者を会員として募り、日々の農作業を行う常駐管理者と不足労力を提供し、購入者ともなる都市生活者会員によって耕作放棄地を農地に戻し、自分たちの畑として維持していきます。

- 素人農業

糖度を高め、形を整える玄人の後追はしません。また、化学肥料を用いて収量を最大化しようとせず、慣行栽培の70%程度の収穫を目指します。耕作放棄ならゼロですが、歩留7割なら御の字、との考えです。

- テーマごとの畑

楽しくないと続きません。ビール好き、パン好きを集め、麦から作って楽しむための麦畑や手作りワインを飲みたい人のためのぶどう畑等、食べたいもの、テーマごとの畑を作ります。農地は、楽しみをシェアする人たちのコミュニティとなります。

会員

好きな時に畑に来てリフレッシュし、自ら見ることで100%トレーサビリティを実現し、労力と資金を提供することで放棄地を耕作地に戻し維持する、都市生活者。

- 義務

1) 管理資金負担 : 会費 1,000円@月

2) 労働提供 : 年2回、麦ふみや草取をすること。年合計、6時間以上

- 権利

1) 「shared my畑」: いつでも好きな時に畑を訪問し、農園生活を楽しめること
(経営が軌道に乗った後、コテージを建て、調理、食事、宿泊を可能とする予定)

2) 会員価格での収穫物購入(労働時間はポイント化し、購入代金より控除)

3) 各種イベントへの参加

イベント

年4回、交流のある農家の手伝いを兼ねた、参加型のイベントを催します。その他不定期で、畑で行う枝豆パーティ等、旬の食材をテーマに、土や緑に親しみ楽しむ会を開催します。

- 春 山菜取り :東京唯一の村桧原にて、地元行事のお手伝いやひのはら里山ファームの作業支援を兼ねて
- 夏 収穫祭 :勝沼の葡萄畑の笠掛け作業のお手伝い
作業後、6月収穫の小麦で作ったビールでバーベキュー
- 秋 芋掘り :瑞穂町のさつま芋畑農家の販売支援
畑で芋を掘り、掘った芋を薪釜で焼き芋にして食し、楽しむ
- 冬 味噌作り :入間市の大豆栽培農家で味噌作りワークショップ

事業モデル

- 「食べたいもの、飲みたいものを種から育て、作り、楽しむ」会員を募り、必要労働力と販路を確保し、世代を超えて持続的な営農を可能にします
- 委託生産により加工食品を製造し、作物の付加価値を向上させます

農地	作付面積	5ha
	所有/借地	現実に可能な方法を選択
作物		小麦・大豆(枝豆)・ササゲ・ハーブ・根菜・茶・葡萄
栽培方法		減農薬・無化学肥料
販売	商品	白ビール・茶・ワイン・枝豆・ササゲ・ハーブ・玉ネギ・ニンジン等
	方法	会員販売＋余剰を直売
人員		管理者2名＋会員1,000名
経営		管理者が生活できるに足る現金収入を持続的に得る

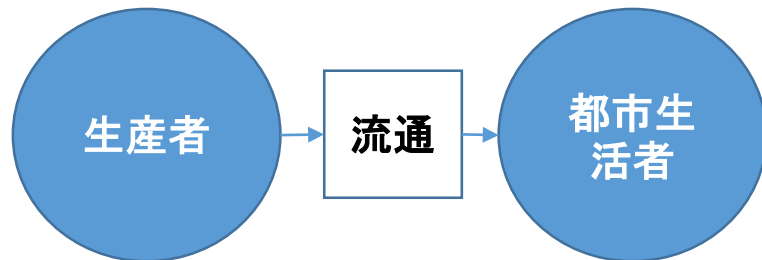
お手本モデル-加藤モデル

- 耕作放棄地を借り受け、減農薬・無化学肥料の穀類を大規模栽培している埼玉県入間市の(有)加藤ファームの農業経営手法

農地	作付面積	15ha
	所有/借地	自家所有もあるが、大半が耕作放棄地の借り受け
作物		小麦・大豆・蕎麦・胡麻・菜種
栽培方法		減農薬・無化学肥料
販売	商品	自家加工品:蕎麦粉・味噌/委託加工品:小麦粉・菜種油/作物販売: 大豆・胡麻
	方法	卸・直売所販売
人員		3名:農耕1(農繁期に臨時雇用)/販売1/加工1
経営		黒字

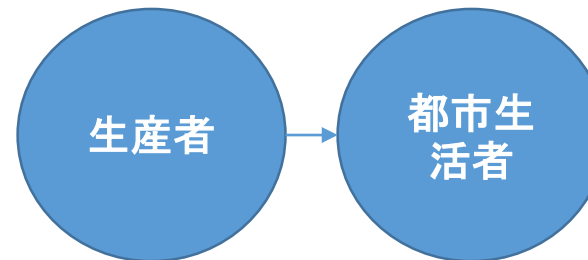
農産物生産流通モデル比較

従来の農業生産・流通



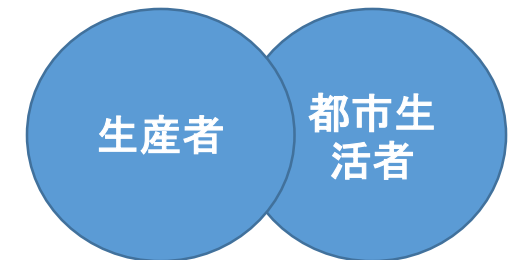
販売所を通して販売。生産者と都市生活者との接点無し。直売は、流通を生産者が兼業するもの。

会員制直販(生協等)



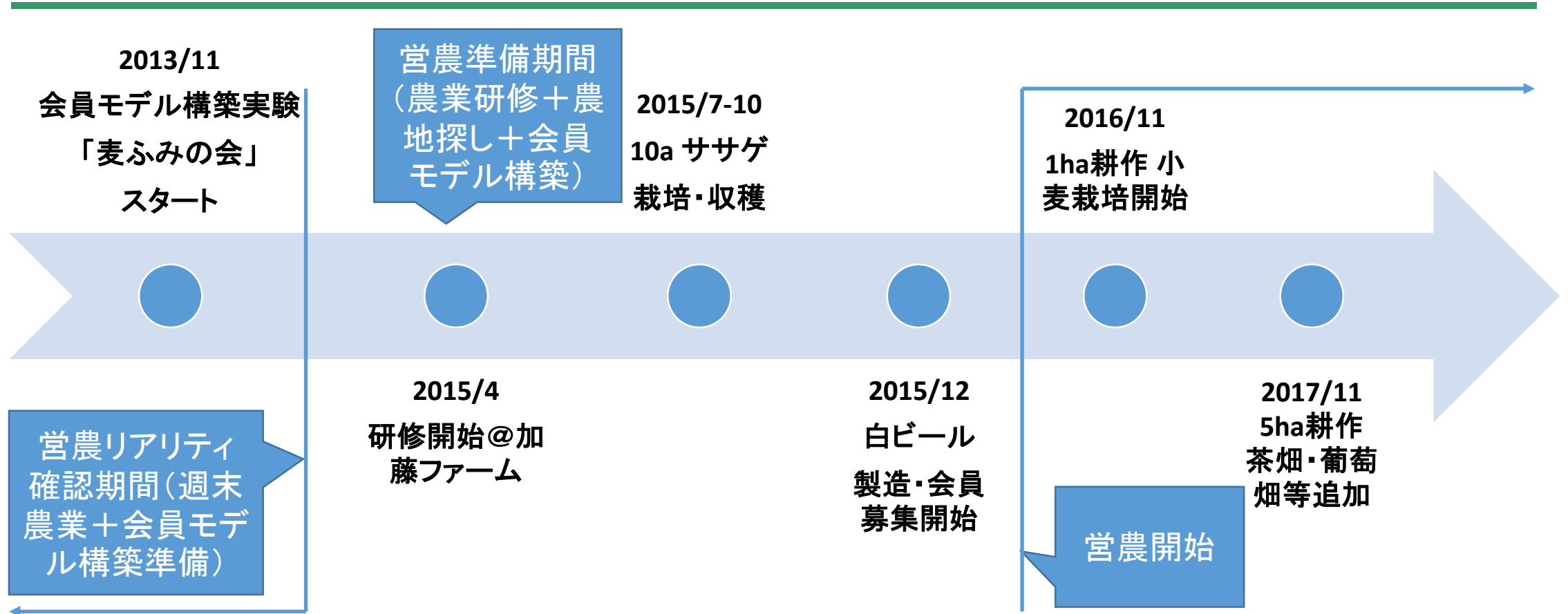
生産者と都市生活者と直接接点を持ち、一定の消費をコミットし、生産者をサポート。

参加型モデル



都市生活者は、生産者でもあり、農作業を行う。農業が都市生活者の小さな日常となり、農地を介して出会いがあり、ネットワークを形成。

タイムテーブル



耕作地

- 農業研修先である(有)加藤ファームより、埼玉県入間市の畑10aのサブリースを受け、ササゲを栽培・収穫しました。



白ビール生産

- 自分たちの畑を持つまでの間、(有)加藤ファームの小麦畑で麦をふみ、草を取り、その小麦でビールを作ることから事業を開始します。



- ビールの製造は、新潟麦酒株式会社に委託し、販売は東京都練馬区の三又酒店の協力で行います。
- 麦芽成分や酵母を除去していない、無濾過の栄養価豊富な『ドイツの純粹ビール令』に基づいて醸造したビールです。